



にじくみ



肌寒い日もチラホラ…。秋も深まりそろそろ冬がやってきますね。子ども達は毎日色々なことを吸収し、驚くほど成長しています。毎朝行っている体操の後には、マラソンに参加。先生と一緒に頑張っって走っています。お外に出る機会も多くなり、靴下・帽子・靴の着脱も自分でやってみよう！とチャレンジの時間を設け、見守っています。出来ないところは先生と。最初から全て手伝ってしまわないよう、子ども達の意欲を引き出し、沢山褒めて喜んで取り組めるようにしています。色々なことができるようになって、何でもやってみたいこの時期。ぜひご家庭でも時間のある時にチャレンジしてみてください。



生活発表会

にじ組は全員2つの演目に参加します

- かえるのたいそう
…かえるになってかわいく踊ります
- おべんとうバス
…おべんとうバスの絵本の劇遊び



・今まで給食でスプーンとフォーク両方を使っていましたが、スプーンのみで食べられるように練習しています。フォークだと何でも刺してしまいがちですが、スプーンは手首を柔らかく使い、すくって食べます。手首の柔軟性を促す為、手遊びでは、キラキラとお星様の動作のように、手首を回す動作を多く取り入れています。上手くすくえるようになったらスプーンの持ち方も教えていこうと思います。

今月のねらい

- 友達や保育者と、ごっこ遊びや見立て遊びを楽しむ
- 生活に必要な言葉を話してみようとする
- 初冬の自然に触れながら戸外で遊ぶ

☆思いやりみつけた☆

・お気に入りのおもちゃは、どの子もお友達に貸してあげたくない様子。「かーしーてー」「だめー！」「まってねー」こんな声が聞こえることは日常茶飯事。しかし…。たいよう組みの赤ちゃん達には…「はいどーぞ」と、おもちゃを進んで貸してあげる子ども達。赤ちゃんが、貸してと言わなくても、小さい子には積極的に優しくする姿が沢山見られています。面白いですね♪